

未来創生文化部指定管理候補者の選定結果について

1 申請団体名及び選定結果

施設名	申請団体名	選定結果
徳島県青少年センター	徳島県青少年センター共同事業体	指定管理候補者

（選定理由）

徳島県青少年センター共同事業体は、長年に亘る管理運営業務で培われた経験や豊富なノウハウ、ネットワーク等を活用し、利用者ニーズに対応した適切な管理運営が可能である。

また、「全ての世代が交流できる総合サービス拠点の実現」を掲げ、地域団体やスポーツチームと連携したスポーツ・レクリエーション講座をはじめ、eスポーツ・アニメ事業など、青少年の健全育成はもとより、幼児から高齢者まで幅広く利用できる環境づくりに向けた具体的な事業提案がなされた。

以上のことから、選定委員会における審査において、選定基準に基づく評価項目の全ての点で適切であると認められており、指定管理候補者として適格な団体であると判断した。

2 選定委員会委員

選定委員会委員については、次のとおり計5名の委員構成とした。

役職	氏名
公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク理事長	久積 育郎
株式会社あわわ会長	坂田千代子
税理士	榊本 久実
徳島大学医学部国際コーディネーター	村澤 普恵
未来創生文化部副部長	加藤 幸一

3 選定の経緯

令和4年 7月12日

第1回選定委員会

(募集要項の承認, 審査基準及び選定要領の決定)

19日

募集開始(募集要項の公表)

8月30日

現地説明会, 募集要項配付終了

9月 6日~20日

申請書類受付

9月29日~10月4日

各選定委員が申請書類を事前分析

10月 5日

第2回選定委員会

(書類審査, 提案説明, 質疑, 指定管理候補者の選定)

10月13日

選定委員会からの選定結果報告書受理

4 選定委員会における選定結果

施設名	申請団体名	総合得点
徳島県青少年センター	徳島県青少年センター共同事業体	適

5 指定管理候補者の提案内容

施設名：徳島県青少年センター

区 分	徳島県青少年センター共同事業体の主たる提案内容						
財政基盤等	○株式会社合人社計画研究所をはじめ、安定した財政基盤を有する構成員による運営						
利用者へのサービス向上と施設の有効活用の発揮	○「青少年の交流」「施設の活性化」「地域との連携」をコンセプトとし、青少年の枠を超えた幅広い年代の県民が利用できる「総合的なサービス拠点」を実現 ○これまでの利用者ニーズを踏まえ、新たに電子マネー決済やA I 翻訳機を導入するほか、S N S等、幅広い媒体を活用した広告宣伝を実施 ○徳島eスポーツ協会や地域のプロスポーツチームと連携し、バラエティに富んだイベントや講座を実施						
効率的な管理運営	○基準額（指定管理料）との対比（税込） <table><tr><td></td><td>基 準 額</td><td>提 案 額</td></tr><tr><td>R5 ～ R9</td><td>56,943,000円/年</td><td>56,943,000円/年</td></tr></table> ○現指定管理者としての運営実績に基づく、確実性の高い効率的な運営を実施 ○きめ細やかなスタッフ研修を実施 ○ニーズを踏まえた自主事業の実施による収支安定化		基 準 額	提 案 額	R5 ～ R9	56,943,000円/年	56,943,000円/年
	基 準 額	提 案 額					
R5 ～ R9	56,943,000円/年	56,943,000円/年					
安定した管理のための組織体制	○現指定管理者としての運営実績を活かし、施設全体で一体感のある運営を実現 ○定期的な研修及びスタッフ会議による職員の資質の向上 ○相互モニタリング等、多角的に検証する体制を構築						
地域との連携、安全管理、環境への配慮	○維持管理・運営業務における地元企業の活用、地元人材の雇用を展開 ○個人情報取扱いマニュアルに基づく研修実施等による、職員の資質向上 ○緊急時マニュアルを整備し、定期的な研修の実施やアミコビルでの訓練に参加						